

令和 年 月 日

保護者各位

子宝保育園園長

### 昼寝（午睡）中の安全確保について（保護者の皆さまにお願い）

保護者の皆さまもニュースでご存知の通り、保育園など乳児を預かる施設で子どもが睡眠中に亡くなるできごとが後を絶ちません。当園では、大切なお子さんの命を守り、異常にいち早く気づくため、0・1・2歳児クラスにつきましては、「うつぶせ寝をさせない」「定期的にチェックする」を睡眠中のルールとして徹底しています。

従来、多くの保育施設でお昼寝（午睡）中は、保育者が連絡帳を書く時間、保育の準備や行事のための製作をする時間、会議をする時間に充てられてきました。保育時間が長くなり、行事も増えている昨今、保育者にとっては大切な時間です。

けれども、子どもの命より目先の仕事を優先させるようなことは、絶対にすべきでないと私たちは考えます。子どもの睡眠中のチェックに専念する職員を毎日、必ず配置するため、以下の点について保護者の皆さまのご理解をお願いいたします。

- 保育者が作る壁面の装飾などを減らします。子どもたちが作った作品をより多く飾るようにします。
- 行事等のために保育者が作る小物や飾り、衣装を減らします。
- ハロウィンなど、近年始まった新しい行事には原則取り組みません。
- 連絡帳等の事務負担を軽減する為にICTの導入を積極的に行います。

上記の内容が、保育の質の低下につながるとは考えていません。むしろ、養護面の配慮が充実することで子どもの生活しやすい環境に繋がり、安心感の下で自由な個人の個性や行動が生まれ質の向上につながると考えています。

最後になりますが、特に乳児をお持ちの保護者の方は、厚生労働省が推奨している通り、ご自宅でも「寝かしつけからおむけ寝」を心がけてくださいますようお願いいたします。「あおむけ寝」を習慣づけ、お子さまの命を保護者の皆さまと共に守っていきたいと思います。どうぞよろしくをお願いいたします。